

アスコルビン酸・パントテン酸カルシウム (1) (3179115)

---

【成分】

1g 中、アスコルビン酸 200mg、パントテン酸カルシウム 3mg

【適応と用法】

【注意事項】

(2)臨床検査結果に及ぼす影響：各種の尿検査で、尿糖の検出を妨害することがある [アスコルビン酸(ビタミン C)による]

(3)適用上の注意 調剤時

(a)アルカリ性薬剤,吸湿性薬剤との配合は避ける

(b)配合時の粉砕は避ける

(4)室温・(顆粒)遮光保存

【副作用】

(1)副作用：使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない 消化器(頻度不明)：胃不快感,悪心・嘔吐,下痢等が現れることがある

【長期】

【備考】

L-システイン(3999006)

---

【成分】

1錠中、L-システイン 80mg

【適応と用法】

(1)湿疹,じんま疹,薬疹,中毒疹,尋常性ざ瘡,多形浸出性紅斑

(2)放射線障害による白血球減少症

L-システインとして適応(1)には1回 80 mg,1日 2~3回(増減)。適応(2)には1回 160 mg,1日 3回(増減)

【注意事項】

(3)適用上の注意 投与時：放射線障害による白血球減少症の場合は,通常,放射線照射1時間前から投与を開始する

(4)室温保存

【副作用】

(1)副作用：2,122例中副作用が報告されたのは14例(0.66%)で,その主なものは悪心10件(0.47%),下痢2件(0.09%)等であった(承認時)

0.1~5%未満 0.1%未満

消化器 悪心 下痢,口渇,軽度の腹痛

(2)高齢者への投与：一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意する

【長期】